



平成 24 年 8 月 9 日

各 位

会 社 名 日鍛バルブ株式会社
代表者名 代表取締役社長 高 橋 久 雄
(コード番号 6493 東証第 二 部)
問合せ先 常務取締役 金 原 利 道
(TEL. 0 4 6 3 - 8 2 - 1 3 1 1)

(訂正・数値データ訂正)「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 24 年 7 月 31 日に開示いたしました「平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において訂正すべき事項がありましたのでお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データを送信いたします。

記

1. 訂正の経緯

平成 25 年 3 月期 第 1 四半期決算短信発表後の第 1 四半期報告書の作成過程におきまして、未実現利益に対する繰延税金資産の計上について誤りがあることが判明しましたので、提出済み決算短信を訂正させていただくものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所には__を付して表示しております。

<サマリー情報>

(訂正前)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,943	10.9	629	78.9	686	78.5	507	—
24年3月期第1四半期	8,062	△3.2	351	△40.6	384	△32.2	△11	—

(注) 包括利益25年3月期第1四半期939百万円 (79.2%) 24年3月期第1四半期524百万円 (737.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	17.57	—
24年3月期第1四半期	△0.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,726	27,271	55.3
24年3月期	40,555	26,290	55.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 23,070百万円24年3月期 22,546百万円
～ 後略 ～

(訂正後)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	8,943	10.9	629	78.9	686	78.5	363	—
24年3月期第1四半期	8,062	△3.2	351	△40.6	384	△32.2	△11	—

(注) 包括利益25年3月期第1四半期796百万円 (51.8%) 24年3月期第1四半期524百万円 (737.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	12.59	—
24年3月期第1四半期	△0.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	41,582	27,127	55.1
24年3月期	40,555	26,290	55.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 22,926百万円24年3月期 22,546百万円
～ 後略 ～

<添付資料>

(訂正前)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、依然として厳しい状況にあるものの、生産や企業収益、雇用情勢の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかし、欧州財政危機や電力供給の制約の影響などが懸念され、先行きは不透明な状況にあります。一方、世界経済は、緩やかながら回復傾向にあるものの、アジア地域における景気拡大の鈍化など、全体としては減速感が広がっており、欧州地域における財政不安の影響も懸念されます。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、生産体制の回復やエコカー補助金の効果などから好調に推移し、海外では、欧州市場が低調であったものの、新興市場における需要拡大や米国市場の回復などを背景に、概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的发展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業では、自動車生産の回復や復興需要等を背景に好調に推移し、震災影響により減産を余儀なくされた前年同期に比べ大幅な増収となりました。海外事業では、為替の影響はあったものの、自動車需要が回復傾向にある北米が堅調に推移しました。この結果、売上高は、89億43百万円（前年同期比10.9%増）となりました。損益面につきましては、震災影響からの回復および各種コスト低減施策の効果により、前年同期に比べ増益となる、営業利益6億29百万円（前年同期比78.9%増）、経常利益6億86百万円（前年同期比78.5%増）、四半期純利益5億7百万円（前年同期は四半期純損失11百万円）となりました。

～ 後略 ～

(訂正後)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、依然として厳しい状況にあるものの、生産や企業収益、雇用情勢の持ち直しなど、景気は緩やかな回復基調にありました。しかし、欧州財政危機や電力供給の制約の影響などが懸念され、先行きは不透明な状況にあります。一方、世界経済は、緩やかながら回復傾向にあるものの、アジア地域における景気拡大の鈍化など、全体としては減速感が広がっており、欧州地域における財政不安の影響も懸念されます。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、生産体制の回復やエコカー補助金の効果などから好調に推移し、海外では、欧州市場が低調であったものの、新興市場における需要拡大や米国市場の回復などを背景に、概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的发展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業では、自動車生産の回復や復興需要等を背景に好調に推移し、震災影響により減産を余儀なくされた前年同期に比べ大幅な増収となりました。海外事業では、為替の影響はあったものの、自動車需要が回復傾向にある北米が堅調に推移しました。この結果、売上高は、89億43百万円（前年同期比10.9%増）となりました。損益面につきましては、震災影響からの回復および各種コスト低減施策の効果により、前年同期に比べ増益となる、営業利益6億29百万円（前年同期比78.9%増）、経常利益6億86百万円（前年同期比78.5%増）、四半期純利益3億6.3百万円（前年同期は四半期純損失11百万円）となりました。

～ 後略 ～

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(訂正前)

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、417億26百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億70百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、173億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億18百万円の増加となりました。この主な要因は商品及び製品が1億54百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、243億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して7億51百万円の増加となりました。この主な要因は投資その他の資産のその他が4億4百万円増加したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、104億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億42百万円の増加となりました。この主な要因は短期借入金が12億55百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、40億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億51百万円の減少となりました。この主な要因は繰延税金負債が2億75百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部では、272億71百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億80百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が5億60百万円増加したことなどによるものであります。

(訂正後)

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、415億82百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億26百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、173億44百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億18百万円の増加となりました。この主な要因は商品及び製品が1億54百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、242億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億8百万円の増加となりました。この主な要因は投資その他の資産のその他が4億4百万円増加したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、104億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して6億42百万円の増加となりました。この主な要因は短期借入金が12億55百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、40億12百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億51百万円の減少となりました。この主な要因は繰延税金負債が2億75百万円減少したことなどによるものであります。

純資産の部では、271億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億36百万円の増加となりました。この主な要因は利益剰余金が4億16百万円増加したことなどによるものであります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,428,649	3,543,028
受取手形及び売掛金	6,503,211	6,627,566
商品及び製品	1,814,867	1,969,201
仕掛品	1,289,579	1,219,378
原材料及び貯蔵品	1,886,474	1,954,281
繰延税金資産	743,098	736,968
その他	1,259,512	1,293,671
流動資産合計	16,925,393	17,344,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,500,904	5,503,840
機械装置及び運搬具（純額）	6,479,291	6,703,756
土地	1,313,967	1,312,031
建設仮勘定	1,157,308	1,518,920
その他（純額）	524,946	557,152
有形固定資産合計	14,976,418	15,595,702
無形固定資産		
のれん	596,650	540,499
その他	456,195	463,662
無形固定資産合計	1,052,845	1,004,162
投資その他の資産		
投資有価証券	7,148,433	6,711,525
長期貸付金	68,448	65,544
繰延税金資産	177,794	394,106
その他	206,423	611,309
投資その他の資産合計	7,601,100	7,782,486
固定資産合計	23,630,364	24,382,351
資産合計	40,555,758	41,726,448
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,325,088	4,161,859
短期借入金	1,385,960	2,641,635
未払法人税等	76,586	137,495
繰延税金負債	497,397	528,154
賞与引当金	337,245	84,437
役員賞与引当金	32,450	—
その他	3,146,298	2,889,521
流動負債合計	9,801,027	10,443,103
固定負債		
長期未払金	288,080	150,773
長期借入金	687,500	613,500
繰延税金負債	738,302	462,478
退職給付引当金	2,481,525	2,504,677
その他	268,745	280,876
固定負債合計	4,464,155	4,012,305
負債合計	14,265,182	14,455,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,955	4,506,955
利益剰余金	12,623,437	13,183,596
自己株式	△ 45,318	△ 45,331
株主資本合計	21,615,617	22,175,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,897,694	2,423,476
為替換算調整勘定	△ 1,967,171	△ 1,529,161
その他の包括利益累計額合計	930,522	894,314
少数株主持分	3,744,435	4,200,961
純資産合計	26,290,575	27,271,039
負債純資産合計	40,555,758	41,726,448

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,428,649	3,543,028
受取手形及び売掛金	6,503,211	6,627,566
商品及び製品	1,814,867	1,969,201
仕掛品	1,289,579	1,219,378
原材料及び貯蔵品	1,886,474	1,954,281
繰延税金資産	743,098	736,968
その他	1,259,512	1,293,671
流動資産合計	16,925,393	17,344,097
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,500,904	5,503,840
機械装置及び運搬具（純額）	6,479,291	6,703,756
土地	1,313,967	1,312,031
建設仮勘定	1,157,308	1,518,920
その他（純額）	524,946	557,152
有形固定資産合計	14,976,418	15,595,702
無形固定資産		
のれん	596,650	540,499
その他	456,195	463,662
無形固定資産合計	1,052,845	1,004,162
投資その他の資産		
投資有価証券	7,148,433	6,711,525
長期貸付金	68,448	65,544
繰延税金資産	177,794	250,270
その他	206,423	611,309
投資その他の資産合計	7,601,100	7,638,650
固定資産合計	23,630,364	24,238,514
資産合計	40,555,758	41,582,612
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,325,088	4,161,859
短期借入金	1,385,960	2,641,635
未払法人税等	76,586	137,495
繰延税金負債	497,397	528,154
賞与引当金	337,245	84,437
役員賞与引当金	32,450	-
その他	3,146,298	2,889,521
流動負債合計	9,801,027	10,443,103
固定負債		
長期未払金	288,080	150,773
長期借入金	687,500	613,500
繰延税金負債	738,302	462,478
退職給付引当金	2,481,525	2,504,677
その他	268,745	280,876
固定負債合計	4,464,155	4,012,305
負債合計	14,265,182	14,455,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,955	4,506,955
利益剰余金	12,623,437	13,039,760
自己株式	△45,318	△45,331
株主資本合計	21,615,617	22,031,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,897,694	2,423,476
為替換算調整勘定	△1,967,171	△1,529,161
その他の包括利益累計額合計	930,522	894,314
少数株主持分	3,744,435	4,200,961
純資産合計	26,290,575	27,127,203
負債純資産合計	40,555,758	41,582,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(訂正前)

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	8,062,987	8,943,907
売上原価	6,980,949	7,538,336
売上総利益	1,082,038	1,405,570
販売費及び一般管理費	730,357	776,569
営業利益	351,681	629,001
営業外収益		
受取利息	5,447	5,999
受取配当金	43,245	43,608
持分法による投資利益	18,878	26,773
雑収入	17,696	35,317
営業外収益合計	85,267	111,700
営業外費用		
支払利息	4,773	9,296
為替差損	42,940	38,464
雑損失	4,920	6,893
営業外費用合計	52,635	54,654
経常利益	384,313	686,046
特別利益		
固定資産売却益	513	22,448
特別利益合計	513	22,448
特別損失		
固定資産売却損	3,818	-
固定資産除却損	55,779	5,608
ゴルフ会員権評価損	-	2,987
特別損失合計	59,597	8,596
税金等調整前四半期純利益	325,230	699,898
法人税等	108,971	△ 11,189
少数株主損益調整前四半期純利益	216,258	711,088
少数株主利益	228,086	203,411
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△ 11,828	507,677

(訂正後)

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	8,062,987	8,943,907
売上原価	6,980,949	7,538,336
売上総利益	1,082,038	1,405,570
販売費及び一般管理費	730,357	776,569
営業利益	351,681	629,001
営業外収益		
受取利息	5,447	5,999
受取配当金	43,245	43,608
持分法による投資利益	18,878	26,773
雑収入	17,696	35,317
営業外収益合計	85,267	111,700
営業外費用		
支払利息	4,773	9,296
為替差損	42,940	38,464
雑損失	4,920	6,893
営業外費用合計	52,635	54,654
経常利益	384,313	686,046
特別利益		
固定資産売却益	513	22,448
特別利益合計	513	22,448
特別損失		
固定資産売却損	3,818	-
固定資産除却損	55,779	5,608
ゴルフ会員権評価損	-	2,987
特別損失合計	59,597	8,596
税金等調整前四半期純利益	325,230	699,898
法人税等	108,971	132,646
少数株主損益調整前四半期純利益	216,258	567,252
少数株主利益	228,086	203,411
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△ 11,828	363,841

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間
(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	216,258	711,088
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 40,554	△ 474,189
為替換算調整勘定	310,167	619,762
持分法適用会社に対する持分相当額	38,595	83,264
その他の包括利益合計	308,208	228,837
四半期包括利益	524,466	939,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,907	471,469
少数株主に係る四半期包括利益	351,559	468,457

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	216,258	567,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,554	△474,189
為替換算調整勘定	310,167	619,762
持分法適用会社に対する持分相当額	38,595	83,264
その他の包括利益合計	308,208	228,837
四半期包括利益	524,466	796,090
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,907	327,633
少数株主に係る四半期包括利益	351,559	468,457